

大正四年調成「作新館文庫」(大関文庫)蔵書目録

大沼美雄

解説

「作新館文庫」(大関文庫)は下野国黒羽藩の藩学「作新館」(現大田原市立黒羽小学校、二〇〇五年九月三日までは那須郡黒羽町立黒羽小学校)の旧蔵図書を中心に構成されている文庫であり、現在は大田原市(二〇〇五年九月三日までは那須郡黒羽町)の「黒羽芭蕉の館」に収蔵され『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』(黒羽町教育委員会、一九八一年)が作成され、公開されている。

黒羽藩や黒羽藩学の蔵書について、筆者は既に「幕末・明治期の下野黒羽藩における蔵書目録⁽¹⁾」で、『諸家蔵書并作新館蔵書』(『地山堂雜記』第十八編)と『黒羽藩庫御蔵書目録』を翻刻して紹介し、その幕末から明治初期までの全体像を明らかにしている。廃藩置県後は黒羽城も江戸の藩邸も廃城閉邸になり、国元でも江戸でも御納戸内の書籍は藩学であった作新館に移管されていたと推測される。もちろんすべてが移管されたわけではない。用不用が吟味され、不用とされた書籍は相当大量に処分されたようである。幸いにも用とされ処分を免れた書籍は、「黒羽在蔵書」と称されて小学校の所管を離れ、在京の大関家の所有物として黒羽で管理、保存され貸出等が行われていた。しかし、大正四年(一九一五年)十一月に大関増輝(子爵、一八

七九年(明治一二)〜一九六四年(昭和三九)が、書籍三二〇九冊と書籍箱六〇個を黒羽町に寄贈し、所有権を旧藩主家大関家から黒羽町に移動させた。その時に作成せられた書籍の目録が『図書目録等綴』(旧黒羽町教育委員会・現大田原市産業観光課所蔵「黒羽町所蔵文書」請求記号・二四五)内に収められている「図書目録」である。本稿ではこれを翻刻する。

これは幕末・明治初期の史料である『諸家蔵書并作新館蔵書』(『地山堂雜記』第一八編)及び『黒羽藩庫御蔵書目録』と、一九八一年(昭和五六)の『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』との中間に位置する。『黒羽藩校作新館旧蔵図書仮目録』が示している「作新館文庫」(大関文庫)の現在の状態が、少なくとも大正四年の時点にまで遡及できることを明らかにする史料として重要である。例えば、『諸家蔵書并作新館蔵書』(『地山堂雜記』第一八編)中の「御在所御納戸御蔵書目録」には、確かに著録されていた『孝経』一冊が著録されず、「書籍二十三経トアレトモ十二経タケナリ」と記述されている所を見ると、大正の初期には既に「十三経⁽²⁾」から『孝経』が失われて「十二経」になっていたことがわかるのである。

本目録の著録者は不明であり、記載に不正確な点もある。例えば、第二丁裏の「大学衍義」は、宋の真徳秀の『大学衍義』(全四十三卷

全二十冊本)で間違いはないが、第二丁表の「大学衍義」は、正しくは「大学衍義補」であり、明の丘濬の『大学衍義補』(全百六十巻全六十冊本)を指すものである。

【注】

(1) 拙稿「幕末・明治期の下野黒羽藩における蔵書目録」『書物と社会変容』第一号、書物・出版と社会変容研究会(一橋大学)、二〇〇六年。

(2) 「十三経」とは『周易』・『尚書』・『毛詩』・『周礼』・『儀礼』・『礼記』・『春秋左氏伝』・『春秋公羊伝』・『春秋穀梁伝』・『論語』・『孝経』・『爾雅』・『孟子』を指す。

【付記】

本稿を纏めるに当たっては久野俊彦氏(栃木翔南高等学校教諭)からなみなみならぬご協力を賜りました。厚く感謝申し上げます。

書誌

「図書目録」

外題は表紙右に「昭和十三年九月下鳥正憲氏ノ請ニ依リテ謄写シテ交付ス」、表紙中央に「図書目録」、表紙左上に「大正四年評價」、表紙左下に「大関家」と墨書。内題は第一丁表(以下「1オ」と表記)に「圖書調査表」と墨書。縦二五・五糎、横一八・〇糎。表紙は白地。罫紙、紙数は三十九丁。半丁あたり十行。毛筆書き。

凡例

一、翻刻に当たっては、漢字については、正字体・通行字体はそのままとし、異体字は原則として通行字体に改めた。変体仮名は平仮名に改めた。

一、改行は/印で示した。改訂部分は、「(1オ)」のように示した。

一、明らかな誤字は右傍に*を付し、その下の()内に正しく註記した。

一、抹消されている部分には抹消線を付けた。

一、頭注や頭注による文字の訂正箇所については頭注①のように示し、本稿の末尾にまとめた。

一、二十五丁表以下は図書目録ではないが、作新館文庫(大関文庫)に関係する史料群であるので、そのまますべて翻刻した。なお、この史料群の中の抹消され訂正がなされている部分については抹消線を付け、その下に訂正された文字を()に入れて示した。

昭和十三年九月下鳥正憲氏ノ請ニ依リテ謄写シテ交付ス

圖書目錄(表紙)

大正四年評價

大関家

「(表紙)

圖書名	著者名	出版年月日	部数	冊数	評價	摘要
四書大全	勅修	不詳	一	二〇	二円	
論語			一	四	五十銭	
中庸			一	一	式十銭	
學的	丘濬、輯	承應二年	一	二	五十銭	
小學句詠	陳選句詠	享和二年	一	四	五十銭	
孟子		明崇禎十年	一	五	五十銭	
礼記			一	一六	五十銭	
儀禮			一	一〇	五十銭	
左傳			一	二二		
周禮			一	一五		
周易			一	四	三十円	
尚書			一	七		
毛詩			一	一七		
論語			一	四		
爾雅			一	三		

「(1才)

「(1ウ)

唐本

公羊傳	同	同	一	七	
毅梁傳	同	同	一	五	
孔子像	不詳	不詳	一	一幅	一円

皇清經解

清、咸豐十一年

三五六 百円

四書輯疏

会澤安聚輯

天保十五年

二九 貳円

大學衍義

明、丘濬

不詳

六〇 十円

書經集註

蔡沈

慶應二年

六 貳円

松陽講義

清、陸稼書

文政十一年

五 五十銭

春秋左傳影題略

中井積徳

万延元年

六 五十銭

五經集註

不詳

寛文三年

六〇 六円

春秋集註

不詳

寛文三年

一五 六円

礼記集註

合

享保九年

一五 四三 五円

易經集註

合

享保九年

一三 五円

孟子集註但諺鈔

毛利貞斉

享保九年

一一 二 五円

大學章句但諺鈔

同

同

五 五円

中庸章句但諺鈔

同

同

五 五円

論語集註但諺鈔

同

同

一八 五円

(一行空き)

同

同

一八 五円

御註孝經

不詳

不詳

一 五十銭

杜註左氏傳評林

杜預、原本

寛政五年

一五 貳円

左繡

杜預、原本

不詳

一六 貳円

大學章句

不詳

不詳

一 五十銭

大學衍義

真徳秀

天明七年

二〇 貳円五十銭

「(2才)

「(2ウ)

標箋孔子家語 魏、王肅 寛政元年 一 五 七十銭

(九行空き)

史記 司馬遷 寛政四年 一 二五 三円五十銭

漢書評林 凌稚隆 明暦三年 一 五〇 六円

綱鑑易知録 不詳 不詳 一 四八 三円

歴史綱鑑補 袁黄 寛文三年 一 四〇 三円

春秋外傳國語定本 秦鼎定本 文化七年 一 六 老円

三國史(志) 陳壽 寛文十年 一 四〇 六円

五代史 歐陽修 文化十年 一 一五 貳円

資治通鑑 司馬光 天保丙申 一 一四八 十六円

明鑑易知録 不詳 不詳 一 七 貳円

明史 張廷玉、等 不詳 一 五三 二十円 唐本

史記 司馬遷 明治二年 一 五〇 十円

元明史略 明治八年 一 四 一円

国史略 岩垣松苗 安政丁丑 七 三五 貳円

日本外史 山陽 不詳 二 二四 二円

日本外史 同 川越版 不詳 四 四〇 四円

日本外史摘解 三田地山 不詳 一 一 四十銭

(四行空き)

陸宣公全集釋義 石川安貞 安永三年 一 一二 一円

文選 元禄十年 一 一〇 一円

古文真寶前集鈔 不詳 一 一三 二円

唐詩集註 李攀龍 安永三年 一 四 二円

(三行空き)

古文真寶諺解大成 林羅山 寛文三年 一 二〇 一円五十銭

統文章軌範 鄭集郭 寛文三年 一 三 五十銭

康熙字典 不詳 十 四〇 再出

王維詩集 正徳癸巳 一 三 二円

岑參詩集 寛保元年 一 四 老円

杜詩集解 邵傳集註 不詳 一 三 一円

王昌齡詩集 寛政八年 一 一 一円

朱竹 文粹 天保甲子 一 六 一円五十銭

王陽明文粹 文政戊子 一 四 一円

唐宋八家史論奇鈔 正徳甲午 一 四 一円

寧靜閣文集 大槻盤溪 一 一 五十銭 寫本

李忠貞公奏議選 頼山陽撰 安政四年 一 一 三十銭

地山堂詩鈔 三田稱平 不詳 一 二 五十銭

遊東阪録 松崎懐堂 一 一 三十銭 寫本

錦城文集 一 一 五十銭 寫本

宕陰存稿 塩谷宕陰 明和(治)三年 一 六 二円

歐蘇手簡 天明元年 一 二 五十銭

李大(太)白絶句 不詳 一 一 三十銭 欠本

杜詩絶句 不詳 一 一 三十銭 欠本

遊中禪寺記 甘雨亭主人 不詳 一 一 三十銭

壯海堂文集 侯朝宗 万延二年 一 一 貳円五十銭

清名家史論鈔 五十川淵輯 不詳 一 三 五十銭

二十七松堂文集 廖柴舟 同 一 一〇 二円

(三行空き)

(三行空き)

(三行空き)

(三行空き)

(三行空き)

吾妻鏡	榊原一学	寛文元年	一	二五	十円	〱 (5ウ)	新千歳和歌集	同	同	一	四	一円
吾妻鏡要目鈔	榊原一学	寛文元年	一	二五	十円	〱 (5ウ)	後拾遺和歌集	同	同	一	一	五十銭
萬葉和歌集	文化二年	文化二年	一	二〇	五十銭	〱 (5ウ)	統千歳和歌集	同	同	一	二	五十銭
萬葉用字格	不詳	文化十四年	一	一	三十銭	〱 (5ウ)	拾遺和歌集	同	同	一	二	五十銭
神代鳥傳	同	同	一	二	三十銭	〱 (5ウ)	新勅撰和歌集	同	同	一	二	五十銭
古事記	貞享四年	貞享四年	一	三	七十銭	〱 (5ウ)	新古今和歌集	同	慶安二年	一	三	五十銭
舊事記	延寶六年	延寶六年	一	五	一円	〱 (5ウ)	公事根源	同	慶安二年	一	三	五十銭
日本記(紀)通証	寶曆十二年	寶曆十二年	一	二三	六円	〱 (5ウ)	古今餘材抄	不詳	不詳	一	五	一円
源氏物語	不詳	不詳	一	五九	二円五十銭	〱 (5ウ)	源語評	熊沢蕃山	不詳	一	三	一円
神代卷清地傳	不詳	文化元年	一	五	七十銭	〱 (5ウ)	新統古今和歌集	不詳	不詳	一	四	一円
日本書紀	大関増業公	大関増業公	一	三	五円	〱 (5ウ)	源註拾遺	同	不詳	一	五	五十銭
日本紀新古今本異同正誤	大関増業公	大関増業公	一	三	五円	〱 (5ウ)	日本古義	大伴正朝	天保九年	一	五	二円
唯一神道行事	不詳	不詳	一	一	一円	〱 (5ウ)	源氏物語忍草	不詳	不詳	一	五	七十銭
神代卷塩土傳	不詳	不詳	一	六	五十銭	〱 (5ウ)	華月草紙	松平桑翁	同	一	六	二円
後撰和歌集	不詳	不詳	一	三	一円	〱 (5ウ)	統後拾遺和歌集	同	同	一	四	一円
古今和歌集	不詳	不詳	一	二	五十銭	〱 (5ウ)	阿しか悲	不詳	不詳	一	一	三十銭
統古今和歌集	同	同	一	二	五十銭	〱 (5ウ)	古今和歌集打聽	同	不詳	一	二〇	一円
愚管鈔	同	同	一	六	一円	〱 (5ウ)	うちしふい物語	万治二年	万治二年	一	一五	一円五十銭
同 附録	同	同	一	一	一円	〱 (5ウ)	神皇正統記	北畠准后	不詳	一	二	五十銭
藻塩草	寛文六	寛文六	一	一〇	一円	〱 (5ウ)	伊勢物語古意	加茂真淵	同	一	一	七十銭
風雅和歌集	不詳	不詳	一	四	一円	〱 (5ウ)	統三王外記	同	同	一	一	二十銭
新拾遺和歌集	同	同	一	六	一円	〱 (5ウ)	土佐日記鈔	寛文元年	寛文元年	一	一	五十銭
新統拾遺和歌集	同	同	一	二	五十銭	〱 (5ウ)	古言梯	楯取魚彦	明和元年	一	一	二十銭
	同	同	一	二	五十銭	〱 (5ウ)	書紀私語鈔	大関増業公	同	一	八	七円

物類相感志	蘇軾	一	三十錢	同	王註道德經	瀧水宇先生考訂	明和七年	一	二	五十錢
傳習錄欄外書	佐藤一斉* (齋) 稿本	一	五十錢	同	老子肅齋口義	林希逸	延寶二年	一	二	五十錢
祥刑要覽	吳誠	一	三十錢					一		
乾隆四庫總目	乾隆、欽定	同	二円		韓詩外傳	韓嬰	寶曆九	一	五	一円
帝範	唐、太宗皇帝	文政十三、	五十錢		貞觀政要	唐、吳兢	不詳	一	一〇	一円五十錢
白鹿洞書院揭示	不詳	不詳	二十錢		易學啓蒙	不詳	寶曆二年	一	二	五十錢
敷教條約	廣瀬典	不詳	四十錢		塩鉄論	桓寬	天明七年	一	六	二円
白鹿洞書院揭示	山崎闇斎* (齋) 集註	同	三十錢		劉向列女傳	劉向	承應二年	一	八	二円
李白* (伯) 紀忠義編	冢田虎	同	一円		台灣鄭氏記事	川口長孺	不詳	一	二	一円
毛詩品物図考	岡公翼	同	一円		淮南鴻烈解	高誘	寛文甲辰	一	一三	一円
神相全編	陳搏秘傳	同	一円		學寮日典	不詳	不詳	一	一	三十錢
龜頭七書	張居正	同	一円		農論	鈴木為蝶軒	天保二年	一	一	三十錢
群書拾唾	張九韶	同	五十錢		農業餘話鈔	小西篤好	文政戊子	一	一	三十錢
赤穂義人録	室鳩巢	同	三十錢		養生訣	不詳	不詳	一	一	五十錢
指掌和漢合運図	吉田光由	不詳	三十錢		食事養生解	高井伴寛	不詳	一	一	五十錢
万国公法	美国、惠頓撰	元治甲子	三十錢		性命問答	高嶋邦	不詳	一	一	二十錢
和漢年契	廬屋高昶	寛政九年	五十錢		民間備荒録	建部清庵	寛政八年	一	二	四十錢
諸葛孔明異傳	明、王士禛	不詳	一円五十錢		雖知其*(苦) 庵養生物語	小幡景憲	不詳	一	一	三十錢
天工開物	宋、応星	同	二円		成形図説	不詳	不詳	一	三〇	三十円
神道奇靈傳	大田見龍	同	一円	医書ナリ	和節用	俣野通尚	文政九年	一	一	三十錢
六書通	秦、駘	安永四年	二円		始起聞書	不詳	不詳	一	三	五十錢
新統列女傳	黄希周、等撰	承應三年	二円		農家益	田中雅楽郎	享和二年	一	三	一円
劉向說苑纂註	劉向	寛政六年	一円五十錢		農家益後編	大藏永常	文政九年	一	二	三十錢
唐鑑音註	呂東萊	寛文九年	一円	一、四、欠本	群書一覽	尾崎雅嘉	享和元年	一	六	一円

立教館童蒙訓 不詳 不詳 一 二十錢
 六論衍義大意 不詳 不詳 一 二十錢
 生理發蒙圖式 不詳 不詳 一 五十錢
 博物新編補遺 小幡篤次郎 同 一 三十錢
 袖珍略韻大成 不詳 不詳 一 四十錢
 名言通 同 天保六年 一 五十錢
 日本國盡 瓜生寅 明治五年 三 六十錢
 勸善訓蒙 箕作鱗祥 四 四十錢
 馬術說 不詳 一 二十錢
 (二行空き)

窪扶新新論 松山棟庵 明治戊辰 一 五十錢
 西醫略論 不詳 不詳 一 五十錢
 內科新説 同 同 一 五十錢
 婦嬰新説 英医、合信氏著 咸豐八年清国出版 一 五十錢
 遠西奇器術 田中綱紀 嘉永甲寅 一 五十錢
 同 第二輯 同 安政己未 一 四十錢
 全体新論 合信氏著 不詳 一 四十錢
 博物新編 合氏著 同 一 四十錢
 遠西菓方名物考 宇田川棧斎* (斎) 同 一 一円
 生理發蒙 嶋村鼎甫 慶応丙寅 一 一円
 養生法 松本良順 不詳 一 五十錢
 病理略論 清斯歌児篤氏 明治三年 一 三十錢
 袖珍彙説 桑田衡平 不詳 一 三十錢

生理發蒙圖式 不詳 不詳 一 六十錢
 (六行空き)
 慶応義塾読本 不詳 明治三年 一 六十錢
 和蘭字彙 同 不詳 一 六十錢
 譯解英和字林 同 同 一 六十錢
 理學初步 同 同 一 六十錢
 和蘭文典前編 箕作氏 天保一三 一 三十錢
 西音發微 大槻玄幹 文政丙戌 一 六十錢
 和蘭文典字類 飯泉士讓 安政三 一 三十錢
 訳和蘭文語 大庭雪斎* (斎) 不詳 一 一円
 三語便覽 村上義茂 同 一 五十錢
 英語箋前篇 井上修理 安政四年 一 三十錢

英吉利文典字類 足立梅景 不詳 一 三十錢
 和蘭文典便蒙 不詳 安政四年 一 三十錢
 蠻語箋 同 不詳 一 三十錢
 華英通語 同 同 一 三十錢
 (六行空き)
 砲家須知 長山貫 安政三年 一 二十錢
 野戰兵囊 瀬脇節藏 不詳 一 六十錢
 海軍括要 不詳 慶應二 一 二十錢
 山略説 小関高彦 安政二年 一 二十錢
 佛蘭西令言図解 不詳 不詳 一 二十錢
 火攻奏式 陸軍所 慶應二 一 二十錢

同 第一輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第五輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第六輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第七輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第八輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第九輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十輯 同 安政己未 一 四十錢

同 第十一輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十二輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十三輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十四輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十五輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十六輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十七輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十八輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第十九輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十輯 同 安政己未 一 四十錢

同 第二十一輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十二輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十三輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十四輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十五輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十六輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十七輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十八輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第二十九輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十輯 同 安政己未 一 四十錢

同 第三十一輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十二輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十三輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十四輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十五輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十六輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十七輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十八輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第三十九輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十輯 同 安政己未 一 四十錢

同 第四十一輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十二輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十三輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十四輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十五輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十六輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十七輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十八輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第四十九輯 同 安政己未 一 四十錢
 同 第五十輯 同 安政己未 一 四十錢

蒸氣機械全書	不詳	不詳	—	三十錢	同	與地航海圖	不詳	不詳	—	二十錢
砲兵程式図	同	同	—	二十錢	同	築城図	同	同	—	二十錢
製煉堯蒙	和蘭譯書		—	二十錢	寫本	軍艦内則	同	同	—	二十錢
兵學提要	不詳	不詳	—	二十錢					—	二十錢
火技撮要	同		—	二十錢	寫本	家問答	不詳	不詳	—	四十錢
海岸砲臺略説	和蘭訳書		—	二十錢	同	硝石製煉法	同	同	—	二十錢
硝石製造編	不詳		—	二十錢	同	幕氏兵論	同	同	—	三十錢
和蘭兵學校掟書	神田孝平	文久辛酉	—	二十錢		埜氏三兵答知幾	同	同	—	五十錢
軍艦図解	和蘭訳司	本木正栄	文化五年	二十錢		西洋火攻神器説	同	同	—	二十錢
大日本国郡輿地路程全図	長赤水	嘉永壬子	—	四十錢		砲軍新書	同	同	—	四十錢
理化新説	ハラタマ氏	明治二年	—	三十錢		仏蘭西答屈知幾	同	同	—	二十錢
護法秘策	臥龍仙人		—	二十錢	寫本	地球儀用法	同	同	—	二十錢
船具標解	不詳		—	二十錢	同	(二行空き)				
里尼教則	安部先生訳	安政二年	—	三十錢		英吉利文典字類			—	三十錢
和蘭 具図説	不詳	不詳	—	二十錢		和蘭文典便蒙			—	三十錢
洋外 具全図	同	同	—	二十錢		蠻語箋			—	三十錢
火技範	同	安政三年	—	二十錢		華英通語			—	三十錢
兵法約論	不詳		—	三十錢	寫本	ウエヴスター辞書			—	二十
煉鉄法略説	川本幸民		—	二十錢	同	ウエヴスター大辞書			—	六十
里尼全図	蟠川先生	不詳	—	二十錢	欠本アリ	ピートン字書			—	二
新式里尼教則	小幡篤次郎	明治二年	—	三十錢		パレー万国史			—	二
洋兵明鑒	不詳	不詳	—	四十錢	寫本	米国史			—	一
海上砲術全図	不詳	不詳	—	三十錢		コルネルスノ高等學校地理書			—	三
鉄燗鑄艦	金森錦鎌	文政三年	—	三十錢		ヒネオスノ初等文典			—	五

初等米國史

ウエルスノ普通學

ガートンスノ体格

ベツクスノ物理學

グットリツチノ英國畫解史

クツトリツチノ米國畫解史

ミツチエルノ新地誌

ミツチエルノ近世地圖

初等綴字書

ウエルソン第一讀本

ウエルソン第二讀本

初等讀本

(三行空き)

冊數合計三千二百九冊

價格金六百參拾八円五十錢

外 本箱六拾個 此價三拾円

價格總計金六百六拾八円五拾錢也

四十円

頭注③ 麟

圖書寄附願 写

一和漢韻文書 參千貳百九冊 本箱 六拾個

此評価金

右ハ拙家累代ノ藏本ニシテ元作新館ニ使用シ來候処

御即位之大典ヲ采トシ附記ノ希望にて本町第一尋常

高等小学校へ寄納仕候間御採有之度 此段目錄相添へ

相願候也

附記

黒羽町図書館設置セラル、時ハ所謂知識之寶庫タル

旨趣ニ基キ該館ニ利用セシメ度候

毎年圖書整理上調査ノ場合ハ令扶中臨席ヲ要シ置候

千葉県長生郡一ノ宮町

從四位子爵大関増輝代理

」 (25ウ)

大正四年十一月四日 家令 小山 忠 録

(二行空き)

黒羽町長 室井陣四郎殿

(八行空き)

」 (25ウ)

頭注① 三田稱平教頭時代購入

頭注② 捷

感謝状

一和漢洋書 參千貳百九冊

一本箱 六拾個

右御寄贈被成下御厚志之段深く感謝ノ意ヲ

表ス

大正四年十一月廿四日

黒羽第一學小学校長

洪江義也

從四位子爵大関増輝殿

(三行空き)

」 (27才)

感謝状写

一和漢洋書 三千式百九冊

一本箱 六十個

右御寄贈被成下御厚志之段深く感謝ノ意ヲ

表ス

大正四年十一月廿四日

黒羽第一學小学校長

洪江義也

從四位子爵大関増輝殿

昭和廿五年九月六日 残□□□渡請求稲野助教へ

書籍引渡請求

黒羽第一小学校倉庫内

一大関家所有書籍本全部

大正四年十一月廿四日寄付シタル三千二百九冊ヲ除キタル残全部

」 (27ウ)

書籍一覽御願ノ件

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関増輝

代理 荒牧兼作

昭和廿三年二月十四日

黒羽第一學小学校々々長殿

御校ニ対シ大正四年十一月廿四日寄贈致シ置キ候和漢洋

書別紙感謝状ノ通り全部昭和廿三年三月廿日午前十時

閱覽仕度候間御揃置キ相度此段願奉候也

右

荒牧兼作

一右本ハ元作新館設立当時大関ノ本ヲ同倉庫内ニ入置キ

タルヲ其ママ倉庫ヲ現小学校地内ニ移転シ其内ヨリ

大正四年十一月廿四日目錄ヲ添へ寄付シタリ其残り全部ハ

大関家ノ所有ナルニ依今般改メテ立会ノ上御引渡相成

度請求候也

付先日寄付シタル三、二〇九冊ノ受入タル以上ハ有益
御使相願度候也

昭和廿五年九月十二日

磯政光殿

「(28才)

「(29才)
「(29才白紙)

(二行空き)

黒羽町長

大関家
管理人 荒牧兼作 印

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一
大関増輝
代理 荒牧兼作

川島欣之助殿

(六行空き)

書籍閲覧申請

「(28才)

御校ニ対シ大正四年十一月廿四日寄贈致シ置キ候和漢
洋書別紙寄附ニ対スル感謝状ノ通り全部昭和廿二
年十二月廿八日午前十時(迄三) 閲覧仕度候間御揃置キ相願度
候也 右

東京都杉並区上荻窪二ノ二七二

大関増輝

代理 荒牧兼作

昭和廿二年十月十七日 荒牧兼作 印

黒羽小学校に対し大正四年十一月廿四日寄贈致し置き
候和漢洋書全部昭和廿二年十二月廿八日迄に閲覧
仕度候間御揃置き相願度候也

昭和三十三年十月十七日

右

荒牧兼作 印

黒羽第一小学校々々長
高梨義則(武)殿

「(30才)

書籍閲覧申請

「(30才白紙)

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関増輝

代理 荒牧兼作

黒羽町長

御校に対し大正四年十一月廿四日寄贈致し置和漢洋書

昭和卅三年八月廿三日

昭和卅三年九月卅日迄の間に於て閲覧仕度候間此段
申請候也

」 (32才)

廿二日役場へ

大関家扶

昭和卅三年八月廿五日 荒牧兼作印

荒牧兼作印

(一行空き)

黒羽第一小学校校長

黒羽町長

高梨武殿

磯政光殿

黒羽町長

黒羽第一小学校校長

磯政光殿

高梨武殿

」 (31才)

(四行空き)

」 (31ウ白紙)

」 (32ウ)

寄附以外書籍引渡請求

書籍閲覧申請

黒羽第一小学校倉庫内

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

一大正四年十一月廿四日寄附したる三千二百九冊を除き

大関増輝

たる全部

代理 荒牧兼作

一右本は元作新館設立当時大関家の本全部を同倉庫内

御校に対し大正四年十一月廿四日寄贈致し置和漢洋書

に入置きたるを其ま、倉庫を現小学校校内に移転し

昭和卅五年八月卅日迄の間に於て閲覧仕度候間此段

其内より大正四年十一月廿四日に目録を添え寄附

申請候也

したり其残全部は大関家の所有なるに依つて

昭和卅五年二月廿三日

荒牧兼作印

今般改めて立会の上御引渡相成(願)度請求候也

黒羽町長

付先に寄附したる三千二百九冊の本は有益に御使用

磯政光殿

相願度候也

黒羽第一小学校長

森政男殿

」 (33才)

御校に對し大正四年十一月廿四日寄贈致し置和漢洋書昭和二十七年十月三十日迄の間に於て閲覧仕度候間此段申請候也

」 (33ウ白紙)

昭和二十七年九月廿八日 黒羽町大字黒羽田町

書籍閲覧申請

荒牧兼作 印

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

黒羽町々長戸村大蔵殿

大関増輝

黒羽第一小学校々長

代理 荒牧兼作

永山喜代次殿

御校に對し大正四年十一月廿四日寄贈致置和漢洋書昭和二十六年八月三十日迄の間に於て閲覧仕度候間此段申請候也

」 (35才)

」 (35ウ白紙)

昭和二十六年二月廿三日

図書寄附願

荒牧兼作

一 和漢韻文書 三千二百九冊 本箱六拾個

黒羽町長

此評価金

磯政光戸村大蔵殿

黒羽第一小学校長

森 政男殿

右は拙家累代の蔵本にして元作新館に使用シ來候處御即位之大典を榮とし附記の希望にして本町第一尋常高等小学校へ寄納仕候間御採納有之度 此段目録相添へ相願候也

」 (34才)

附記 黒羽町図書館設置せらるゝ時は所謂知識之寶庫たる旨趣に基き

」 (34ウ白紙)

博く該館に利用せしめ度候

書籍閲覧申請

毎年図書整理上の調査の場合に令扶口臨席を要シ置候

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

千葉縣長生郡一ノ宮町

大関増輝

從四位子爵大関増輝代理

代理大関家執事

家令 小山忠録 印

荒牧兼作

大正四年十一月四日

黒羽町長 室井陣四郎殿

感謝状写

一 和漢洋書 三千二百九冊

一 本箱 六拾個

右御寄贈被成下御厚志之段深く感謝の意を表す

大正四年十一月廿四日

黒羽第一高等小學校長

澁江義也 印

從四位子爵 大関増輝殿

昭和 年月 日

」 (36才)

」 (36才白紙)

書籍閲覧申請

東京都杉並区上荻窪二ノ二七一

大関増輝

右代理大関家執事 荒牧兼作

貴校に對し去る大正四年十一月二十四日寄贈致

しましたる和漢洋書を昭和三十八年九月末日

までの間に閲覧いたしたのでその期日を御報告

下さるよう申請します

昭和三十八年二月十三日

荒牧兼作 印

黒羽町長 戸村大藏殿

黒羽第一小学校長 永山喜代次殿

」 (38才)

」 (38才白紙)

」 (37才白紙)

」 (37才)

」 (39才白紙)

」 (39才)

昭和廿五年九月十五日 黒羽町長川島金之助

昭和卅二年十月十七日 磯政光 校長 宛

昭和卅三年八月二十三日 高梨校長

昭和卅五年二月二十三日 森政男

昭和卅七年九月廿八日

昭和卅七年九月廿八日 町長戸村大藏 永山校長

昭和卅八年二月十三日 町長 学校長宛 一通書

【これは平成十九年三月に発表されたものです。】